

宮城県内中小企業のみなさまへ

デジタル化・DX関連支援制度のご紹介



事務作業の
負担を減らしたい



ビジネスを
強化したい

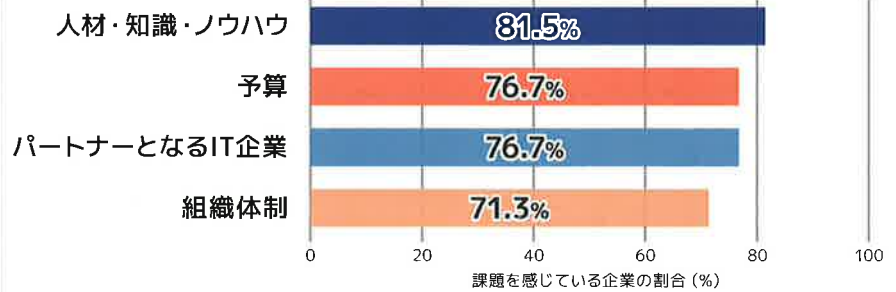


業務が属人化している



自社の課題を
デジタル化で解決したい、
でも…

県内企業のデジタル化に関するアンケート結果



様々なお悩みに対し、各種支援をご紹介します



「デジタル化の 進め方が分からない、予算がない」



会社の課題整理、IT導入計画作成を専門家(経営・IT)が支援
導入経費も補助する制度があります。

※掲載している事業予定は変更となる可能性があります。R6年度の事業内容は事業HPを随時ご確認ください。

宮城県中小企業等デジタル化支援事業

宮城県中小企業支援室



公式サイト <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/r6digital-shien.html>

メニュー その1 デジタル化相談

デジタル化について話を聞いてみたい

プロのアドバイザーがあなたの会社を訪問して、
デジタル化の説明や助言、経営課題の整理、導入した
デジタルツールの活用方法についてアドバイスします

1回まで無料

メニュー その2 デジタル化導入支援(アドバイザー派遣+補助金)

デジタル化に取り組みたい

STEP1 アドバイザーと事業計画策定

プロのアドバイザーがあなたの会社を
訪問して、具体的なデジタル化の事業計画に
ついてアドバイスします

最大5回まで無料

STEP2 補助金を申請・活用

デジタル化にかかる費用の一部を県が補助します

補助率 **1/2 以内**
補助限度額 上限 **250万円**
 下限 **50万円**

活用事例

事業概要 会計処理、給与処理、在庫管理のシステムを導入して効率化

総事業費 100万円(補助金額50万円)

- 導入経費
- ・会計ソフト購入・給与ソフト購入
 - ・在庫管理システム導入
 - ・管理用パソコン購入
 - ・セットアップ経費

事業概要 工数管理、プロジェクト管理システムを導入するとともに、
管理用機器、情報共有用機器を購入し、工数管理業務を効率化

総事業費 370万円(補助金額185万円)

- 導入経費
- ・クラウド型工数管理システム導入
 - ・管理用パソコン購入
 - ・管理用タブレット購入
 - ・情報共有電子黒板経費



利用企業の声

負担額以上の効果があった
と思います。アドバイザーが的確
にアドバイスをくれ、非常にわ
かりやすく、納得しながら計画
を立てられました。

アドバイザーが目的を踏まえ、
アドバイスだけでなく提案もし
てくれたため、非常に役に立つ
制度でした。

デジタル化を目的とするのでは
なく、業務改善を考えた先に
デジタル化があるということ
を実感しました。

IT導入補助金2024

経営課題を解決するためのITツール導入を支援します。
各社の目的に合致する枠に申請が可能です。



IT導入補助金2024

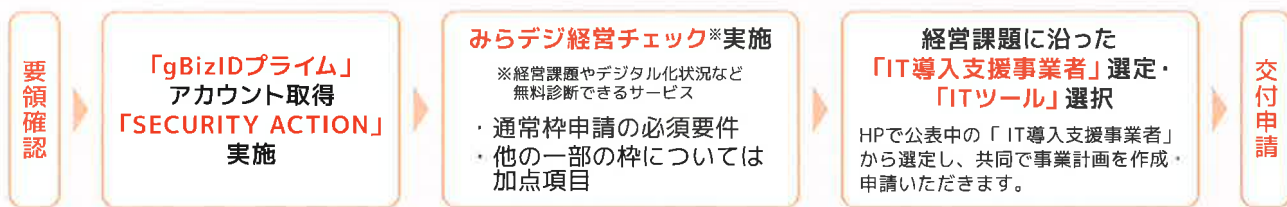
公式サイト
<https://it-shien.smrj.go.jp/>



	対象経費	補助率・額	申請締切日
通常枠	販売・会計・人事などの業務プロセスへITを導入する際のソフトウェア購入・利用、導入・保守サポート等に係る費用	補助率：1/2以内 補助額：5~450万円※ ※IT導入する業務プロセス数による	2次募集:4/15 3次募集:5/20
セキュリティ対策推進枠	「サイバーセキュリティお助け隊サービスリスト」掲載サービスの利用料（最大2年分）	補助率：1/2以内 補助額：5~100万円	2次募集:4/15 3次募集:5/20

要件の詳細は公式HPをご確認ください。上記のほか「インボイス枠」「複数社連携IT導入枠」もあります。

申請の流れ



活用事例：建設業（電気設備・空調設備等の工事施工管理）

抱えていた経営課題	ITツールを活用し公共工事の積算精度向上	成果
公共工事の元請け受注の増加のために工事の積算精度を高めていく必要があった	ITツール導入後はスタッフの動機づけに注力 不明な点や積算のポイントはIT導入支援事業者のサポートセンターに積極的に質問し、ノウハウの習得に取り組む	入札参加件数が大幅に増加 1年で数件 → 3か月で5件 公共工事に対する社員の意識も向上

仙台市地域企業デジタル化サポート補助金

仙台市経済局中小企業支援課
TEL: 022-214-1003

<https://www.city.sendai.jp/kikakushien/dejitarakahojyokin.html>



仙台市内の中小企業者が、専門家によるコンサルティングを受けながら、ITツール等を活用して非効率な業務のデジタル化やビジネスモデルの転換などを通じ、生産性向上・競争力強化を図る取り組みに補助金を支給します。

補助金額

補助率 **1/2 以内**
補助限度額 **上限 50万円**

対象経費（一例）

ソフトウェア導入費、クラウドサービス利用費、ハードウェア導入費、Webサイト構築・改修費など

申請の流れ

- 1 公益財団法人仙台市産業振興事業団に複数回の事前相談
- 2 申請書の提出
- 3 審査、結果通知
- 4 採択者向け説明会
- 5 交付決定通知
- 6 補助事業開始
- 7 専門家による伴走支援
- 8 事業完了、実績報告書の提出
- 9 補助金交付

活用事例

- ①建設業 人事労務、勤怠管理システムを導入し、紙を用いたアナログ業務をデジタル化
- ②建設業 デジタルタコメーターを導入し、ドライバーの動態・労務・安全管理をデジタル化
- ③小売業 POSレジを導入し、インボイス対応と管理コストを削減
- ④教育業 自社HPの改修とコンテンツ作成により、HP滞在時間を延ばすとともにWeb申込を増加させる

相談受付・支援サイト

※詳細は各サイトをご確認ください。
※各種相談は事前申し込みが必要です。

Open Innovationみやぎ

公式サイト <https://ictdb.pref.miyagi.jp/>

- 今回ご紹介した制度を含め各種情報を随時掲載予定
- キーワードや条件で県内IT企業を検索可能
- 支援施策紹介動画も掲載中

探すつながる みやぎICTポータルサイト

OPEN INNOVATION みやぎ



みらデジ



公式サイト <https://www.miradigi.go.jp/>

自社の経営課題の把握や専門家へリモート相談できるポータルサイト

- みらデジ経営チェック** 5項目の設問に回答すると会社の課題やデジタル化進捗状況などが「見える化」
- みらデジリモート相談** 専門家が無料で経営課題をヒアリング、支援施策、支援機関の紹介などを実施

ミラサポPlus



公式サイト <https://mirasapo-plus.go.jp/faq/>

各種支援情報を掲載

- 事例を検索できる「事例ナビ」
- 支援機関からの補助金活用事例紹介「支援機関とともに」
- 経営が見える化「ローカルベンチマーク」(会員限定)
- 各種経営相談窓口紹介

IT経営サポートセンター(中小機構)



公式サイト <https://it-sodan.smrj.go.jp/>

IT活用や導入について気軽に相談できる無料オンライン面談サービス

- 課題が具体化していない場合はITの専門家と話すことで問題点等を整理
- 「IT戦略ナビ」を活用し、課題を「見える化」
- 具体的なIT戦略の方針やツールについてアドバイス

IT化には取り組みたいが
具体的にどうしたらよいか分からない
「もよもや」型

自社のIT化に関して
相談したい課題がはっきりしている
「ハッキリ」型

どちらのタイプでもご相談可能

中小企業の経営支援に取り組む金融機関や
商工会・商工会議所など、支援機関の皆様も利用可能

オーエン(仙台市産業振興事業団)



公式サイト <https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/sales/002.html>

経営課題の解決や新規事業への挑戦に向けたIT導入・利活用について、課題の整理から具体的な解決方法の模索、検討まで専門家が継続して無料サポート(対面またはオンライン)

- 新規顧客開拓のため、ホームページをリニューアルしたい
- 環境の変化に合わせて、ITを活用したビジネスモデルに転換したいなど
- 生産管理の方法やツールを見直し業務の効率化を図りたい

宮城県よろず支援拠点(宮城県商工会連合会)

宮城県よろず支援拠点

公式サイト <https://yorozu-miyagi.go.jp/>

- 経営相談を無料で受付(対面またはオンライン)
- 販売促進・WEB活用・デザイン・飲食関連・人材採用・資金繰りに強み
- コーディネーター(専門家)が継続的にサポート
- 経営・ビジネスに役立つセミナーも開催